

各位

会社名 株式会社ビズライト・テクノロジー  
(コード番号 4383 TOKYO PRO Market)  
代表者名 代表取締役社長 田中 博見  
問合せ先 取締役経営管理部長 石井 陽  
TEL 03-4400-6565  
URL <http://www.bizright.co.jp>

### 株式会社フーバーブレインとの業務提携に関するお知らせ

当社は、2018年11月26日開催の取締役会において、以下の通り、株式会社フーバーブレイン（旧商号：株式会社アークン、東証マザーズ上場：証券コード3927、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：興水 英行）との間で、IoT及びAIに関連する分野において、共同して新製品の開発等を行うことを骨子とする業務提携を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 業務提携の理由

当社は、IoT関連事業の中核として、Raspberry Pi(注)を産業用途での利用を可能にしたゲートウェイ「BHシリーズ」を数年にわたり開発・販売しておりますが、今後、さらなる市場ニーズに応えるべく、新製品開発の必要性を有しておりました。

一方、フーバーブレイン社は、長年にわたり、マルウェア攻撃や企業の内部関係者による情報データベースへの不正アクセス、情報漏洩などの防止対策といった、数々の情報セキュリティソリューションを手掛け、当該分野における市場において、先進的な地位を確立しております。

本業務提携により、フーバーブレイン社の有する情報トラッキングに関する独自技術と当社の有するIoT及びAI技術を融合させ、両社で戦略性を伴った事業展開を行ってまいります。

IoT市場の拡大とともに、セキュリティホールとなりうるデバイスが爆発的に増加することから、今後、さらに情報セキュリティ対策に対するニーズが高まっていくものと予想されます。

従って、高度な対策を施した堅牢なハードウェア及びソフトウェアを提供することが、IoT市場における競争優位性を高めるものと判断しており、本業務提携は、それを加速させる重要な要素となると捉えております。

(注) Raspberry Pi (ラズベリー パイ) は、ARM プロセッサを搭載したシングルボードコンピュータで、イギリスのラズベリーパイ財団によって開発されている。主に教育で利用することを想定しているが、

2010年代後半以降は、安価に入手できるIoT機器として趣味や業務に広く用いられている。

## 2. 業務提携の内容等

両社は、IoT及びAIに関連する分野において、共同または協力して新製品の開発等（企画・研究・開発・設計・生産、販売業務）をするとともに、新規顧客の開拓についても協力をいたします。

なお、共同プロジェクトの第一弾は、当社の「BH3シリーズ」に対して、フーバーブレイン社のセキュリティソリューションを加えた製品を開発することで合意しております。当該製品は、以下のような特徴を有するものとなる予定です。

### 1) エンドポイントセキュリティ機能

フーバーブレイン社の主力商品であるEX AntiMalwareで培ってきたエンドポイントセキュリティのノウハウを、「BH3シリーズ」に応用します。

### 2) 端末集中管理、端末マネジメント機能

フーバーブレイン社の「業務ログ管理(PasoLog)機能」における、集計・分析・管理のノウハウを「BH3シリーズ」に応用します。大量の端末を管理し、異常な動き等を監視する必要があるIoT分野においても、集中管理・リモート設定等の機能を提供いたします。

### 3) 初期設定自動化機能

「BH3シリーズ」の出荷段階において、セキュアな設定（通信の制限、ユーザ名・パスワードの変更、権限の制御等）が可能になるクライアントプログラムをインストールすることにより、設定を一括して行える機能を実現します。

### 3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	株式会社フーバーブレイン (旧 株式会社アークン)			
(2) 所在地	東京都千代田区岩本町一丁目 10 番 5 号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 興水 英行			
(4) 事業内容	情報セキュリティソリューション事業			
(5) 資本金	283,755 千円			
(6) 設立年月日	2001 年 5 月 8 日			
(7) 大株主及び持株比率	株式会社 MC ホールディングス(8.16%)、いずみキャピタル株式会社(7.07%)、蛭間 久季(4.99%)			
(8) 当社との関係	資本関係	該当ありません		
	人的関係	該当ありません		
	取引関係	該当ありません		
	関連当事者取引の可能性	該当ありません		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2016 年 3 月期	2017 年 3 月期	2018 年 3 月期
純資産		729,126 千円	371,590 千円	417,718 千円
総資産		1,291,762 千円	936,540 千円	1,008,619 千円
1 株当たり純資産		184 円 31 銭	93 円 93 銭	99 円 15 銭
売上高		980,430 千円	609,669 千円	678,613 千円
営業損益		129,642 千円	△110,712 千円	△15,908 千円
経常損益		127,265 千円	△112,417 千円	△10,819 千円
当期純損益		71,195 千円	△357,685 千円	13,978 千円
1 株当たり当期純利益		20 円 18 銭	△90 円 42 銭	3 円 41 銭

### 4. 日程

(1) 取締役会決議日	2018 年 11 月 26 日
(2) 契約締結日	2018 年 11 月 26 日
(3) 業務開始日	2018 年 11 月 26 日

### 5. 今後の見通し

本件が、当社の当期の業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的には売上高増加に寄与することが見込まれます。

今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上